

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		もう少し広いスペースに子どもが落ち着ける空間が欲しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			新型コロナウイルス感染予防という観点も含め職員を多く配置するなど対策をとってきた。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			今後も安全に過ごせる環境整備に取り組んでいく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	2	1	業務改善のための目標はないように思うが、その都度業務改善は行われている。自身がもっと努力しないと思う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3		代表が聞いてミーティング等で伝達してくれている。アンケート調査は不明。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページで公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		専門家や医師の意見を仰ぎ、支援に生かしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			勉強会や研修会に参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		少しずつしている。個々のアセスメントをもう少し充実したものになりたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		1	少しずつ使用できるようになっている。コグトレやリタリコのアセスメントシートを使っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		1	時間が取れるときはできるが、誰かに任せってしまうこともある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		1	もっと自分自身でも工夫していきたい。曜日ごとに行ったことを記録するとよい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3		1	もっと自分自身でも工夫していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			子供の日々の状況や保護者の方からの情報をもとにその子に適した活動を考え、支援計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			中高生の打ち合わせをもう少し充実させていきたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2		2	ネットで共有。自身でももう少し積極的にすべき。できる限り行っている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	記録に関しては抜けがないよう記録を残すことを徹底している。 クラウドで管理することで、誰もがすぐ見れるようにしている。
--	----	--	---	---	--

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	3		今後はモニタリングの頻度を増やし、常に適切な支援ができるよう支援計画を作成する。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		4		不明。 コロナの関係で一人のみ参加といわれてしまうケースもあった。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			代表が参加。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			代表がしっかり行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		現在該当する児童の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		代表がしっかり行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		代表がしっかり行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		代表がしっかり行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			地域の公会堂を利用し一緒に地域の子供たちと遊んでいる。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		不明。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			代表がしっかり行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1		相談があった場合や必要と判断した場合には助言等行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			代表や事務所が行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			代表がしっかり行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		新型コロナウイルスの影響もあり、昨年度は保護者会等企画できなかった。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情や相談があった際には職員で共有し、迅速にかつ適切に対応できるよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		1	アルバムで日々の活動の様子を発信しているが、会報等は発行できていないので、今後検討する。
	35	個人情報に十分注意しているか	3		1	個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、昨年度はインターネット環境の見直しを図った。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		1	わかりやすく且つ適切に情報が伝達できるよう配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		1	今はコロナで難しい。 1 地域の行事に参加。八百屋を通して事業所を知ってもらう。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2		2	もうすこし周知が必要。緊急時保護者に連絡等を行う。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		1	年に1回。新しい利用時が来た時に行いたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2		1	1 虐待に関する研修会等があれば参加し、ない場合には代表から指導を受けることもある。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		1	1 身体拘束が必要な児童は現在受け入れていない。しかし、どのような場合に身体拘束を行う必要があるのか職員間でより話し合う必要がある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2		2	電子化し、小さなことでも共有出来たら良いと思う。